



安心して 子育てできる環境へ

本市では、保護者が安心して子どもを預けられ、保育士も安心して働けるよう、保育士の確保や保育施設の環境整備に力を入れています。

新しく始めた支援策など、重点的に取り組む待機児童対策を中心に紹介します。

【保育幼稚園課 ☎216-1223 FAX216-1284】

保育園の様子をのぞいてみよう!

しらゆきこども園、すみれこども園、東谷山保育園の皆さん



子育てしやすい環境を目指して、さまざまな取り組みを行っています

紙おむつを持ち帰らなくて済むので、とても助かっています!



しらゆきこども園に子どもを預ける 山下 友貴恵さん

補助額 子ども1人当たり月400円の処理費、保管用ごみ箱の購入費(上限10万円)

対象 0〜2歳の子どもの保育を行う認可保育所・幼児連携型認定こども園で、使用済み紙おむつを処理する施設

紙おむつ処理支援補助金

使用済み紙おむつを施設で処理するための経費を補助し、保護者の持ち帰りや保育士の業務の負担を減らします。

市内の保育所などに利用申し込みを行い、利用保留となっている子どもの保護者に、市ホームページに掲載している保育所などの利用可能枠の更新情報を、SMS(ショートメッセージサービス)でお知らせします。



市ホームページ

SMSによる保育所などの空き状況の提供

最新の空き状況を知り

相談窓口 保育幼稚園課 ☎216-1427、谷山福祉部福祉課 ☎269-8420、伊敷福祉課 ☎29-2113、吉野福祉課 ☎244-7379



市ホームページ

保育コーディネーター

専門の資格と経験を持つ職員が、窓口や電話などで保護者の保育に関する相談に応じます。



病児・病後児保育施設をスマホで簡単に探せます

保育所などに通う子どもが急に体調を崩し、どうしても仕事などで看護できないときに、市内の委託施設で一時的に看護師や保育士が子どもを預かる「病児・病後児保育」。ネット予約システム「あずかるこちゃん」を使って、施設の空き状況の確認・予約が24時間いつでも行えます。



市ホームページ

業務効率化推進補助金

登園管理などを便利に
保育計画・記録や登降園の管理、保護者との連絡をICT化するために必要なシステムなどの導入費用を補助します。

対象 令和元・2年度に補助を受けておらず、システムを導入していない私立保育所、幼保連携型認定こども園、認可外保育施設

保育の記録や管理が簡単
にでき、保護者とのやり取りも便利になりました



しらゆきこども園 主幹保育教諭 柿内 奈菜子さん

施設の改修などで受け入れ拡大を図ります

子どもの受け入れ定員を増やすための施設の改修費用などを補助します。

対象 対象地区にあり、2号か3号定員を10人以上増員する認可保育所と認定こども園
補助額 改修経費の2分の1(上限250万円)、備品購入経費の2分の1(上限50万円)

